

【書式例 5-3】

平成 29 年度 指定管理者点検結果

施設名	玉野市障害者地域活動支援センター しらさ工房
所在地	玉野市奥玉 1 丁目 18 番 5 号
指定管理者	名称 社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会 代表者 住所 玉野市田井 5 丁目 22 番 1 号
指定期間	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日 (5 年間)
担当部課	玉野市社会福祉部 福祉政策課 電話 0863-32-5556 E-mail fukushi@city.tamano.okayama.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>施設管理において、法定保守点検・点検、整理整頓、清掃、植栽管理等、概ね適切に行われている。</p> <p>また、利用者のニーズを把握し、利用者拡大への取り組みも実施されている。</p>	B

■ 「総合評価」の評価基準

S (優 良) 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上であり、かつ S が 2 つ以上である。

A (良 好) 次の 3 項目の評価結果が全て A 以上である。

B (課題含) 次の 3 項目の評価結果に B が含まれている。

C (要改善) 次の 3 項目の評価結果に C が含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】 法令基準に基づく法定保守点検や点検により異常が認められた場合の修繕や調整等は市が実施。施設等の整理整頓・清掃や植栽管理等適切に行われている。</p> <p>【法令等の遵守】 法律、条令等に沿って運営されている。</p> <p>【安全性の確保】 すこやかセンターにて警備、防災体制が整備されており、安全性の確保は概ね問題ない。</p> <p>【財産の適切な管理】 備品等の維持管理は問題ない。</p> <p>【利用状況】 アンケート等を利用し、ニーズの把握に努めている。 また、苦情に対して対処ができている。</p> <p>【コスト削減への方策】 他事業との事務の共同化等によりコスト削減に努めている。</p>	A A A A A
② サービス向上への取り組み	評価結果
利用者の障害特性を把握し、サービス向上に努めている。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
概ね適正ではあるが、単年度で赤字となった。	B

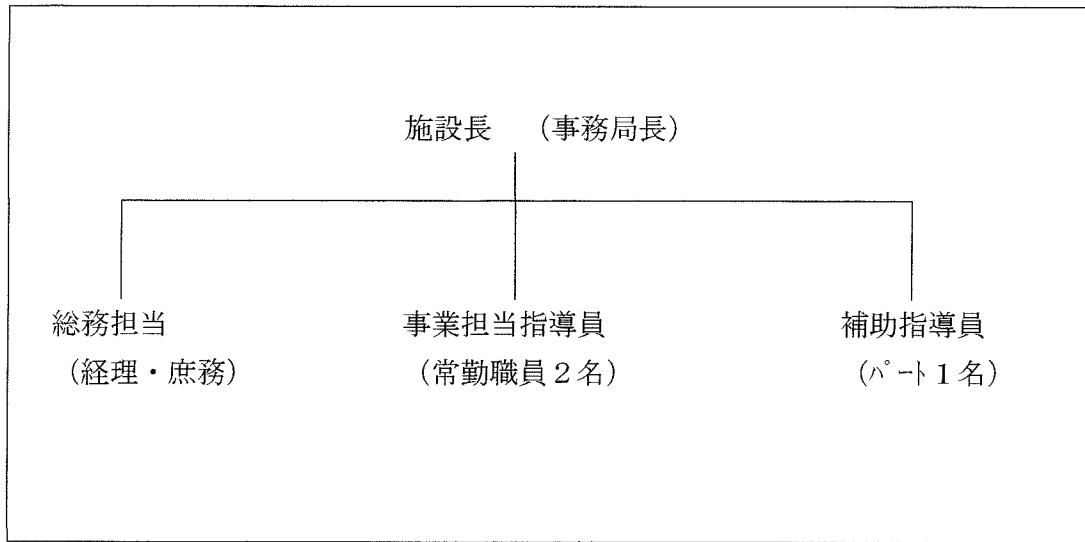
■ 「評価結果」の評価基準

- S（優 良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良 好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

I 事業報告書

1 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図



(2) 人員配置状況

区分	雇用関係	勤務体制
施設長	本会事務局・常勤役付職員	
経理・庶務関係職員	本会事務局（兼務）	
しらさ工房事業担当	常勤指導員 2名 補助指導員 1名	月曜日～金曜日 8:30～17:15

2 施設・設備の維持管理業務の実施状況

○建物・設備の保守管理業務

保健センター施設借り上げ

○清掃業務

II 施設の利用状況に関する事項

1 施設・設備の利用状況

○開所日…毎週月曜日～金曜日

○閉所日…土・日・祝・年末年始（12月25日～1月5日）

III 自主企画事業の実施に関する事項（協定書に追加した事項等）

1 イベント名、内容、参加者数、収支状況等

詳細については、別紙平成 29 年度年間事業報告書のとおり

IV 料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1 利用料金の収入及び減免の状況

（1）利用料金の収入総額、各施設、設備ごとの収入額 等

（2）減免の総額、各施設・設備ごとの内訳、減免理由等

2 管理に係る収支の状況

(必要に応じ詳細な収支報告書を作成すること)

(1) 収入 (2) 支出 については、別紙にて報告（6月理事・評議員会後）

V 自己点検結果

自己点検の方法、結果、改善方法など

- ・第1次玉野市社会福祉協議会地域福祉活動計画の中で評価を行う。
- ・作業内容は、施設清掃管理や民間からの作業を請負、作業量は安定している。
- ・利用者一人一人に丁寧に生活指導を実施し、障害特性に合わせた支援を新たに取り入れられた。
- ・管理運営の健全化を図りながら、利用者の自立と社会参加の促進を目指し、職員の資質向上の強化に努めた。
- ・ボランティアの方々との合同作業等を通して、コミュニケーションの取り方を学習することができた。

VI 経費節減・サービス向上に関する取組み

- ・地域全体から資源回収の提供、協力も順調に得ており、利用者の賃金となる作業収入に占める割合は大きい。
- ・最低限の事務処理以外は、本会事務局職員が行う等の、事務経費の削減を図っている。

VII その他

2 管理に係る収支の状況

(必要に応じ詳細な収支報告書を作成すること)

(1) 収入

項目	金額	備考(内訳など)
利用料収入		
指定管理料収入	6,234,000	玉野市受託金収入
事業収入	1,076,525	作業収入
その他収入	30,000	寄付金収入・共同募金配分金収入・雑収入
繰入金収入	0	経理区分間繰入金収入
収入合計	7,340,525	

(2) 支出

項目	金額	備考(内訳など)
人件費	5,865,983	職員3名分
福利厚生費	52,416	健康診断、予防接種等
賃借料	180,000	施設使用料(すこやかセンター)
消耗品費等	40,236	
損害保険料	70,560	
租税公課	6,800	
通信運搬費	39,760	
車輌費	116,798	車検費用等
燃料費	0	
奨励金	200,400	
本人支給額	1,045,596	
教育指導費	9,944	
保健衛生費	0	
教養娯楽費	25,192	
器具什器費	8,484	
修繕費	0	
その他	10,000	旅費、研修費、諸会費等
支出合計	7,672,169	

平成 29 年度しらさ工房年間行事報告

月		一般行事	参加人数				研修・会議等
			所生	職員	VO.他	計	
4月	7	奥玉みんなの会 合同作業	8	3	10	21	
	10	散髪ボランティア来所	2		1	3	
	14	お花見	9	3		12	
5月	1	誕生日会	9	3		12	
	12	奥玉みんなの会 合同作業	9	2	10	21	
	15	散髪ボランティア来所	2		1	3	
6月	2	奥玉みんなの会 合同作業	8	3	12	23	
	28	健康診断	5	2		7	
	30	誕生日会	9	3		12	
7月	4	散髪ボランティア来所	1		1	2	
	7	奥玉みんなの会 合同作業	9	3	10	22	
	23	ナイスハートボーット大会参加	3	1		4	
8月	14~16	夏季休暇	8	3			元気が一番！まつり実行委員会総会 第1回
	23	誕生日会				11	
9月	5	散髪ボランティア来所	2		1	3	
	8	避難訓練	9	3		12	
	8	調理事前学習	9	3		12	
	29	秋の旅行	9	4	2	15	
10月	2	障害者ボーット大会	3			3	元気が一番！まつり実行委員会総会 第2回
	5	歯周病疾患検診	4			4	
	13	誕生日会	8	3		11	
11月	10	奥玉みんなの会 合同作業	8	3	12	23	玉野警察署訪問
	15	買い物実習	9	3		12	
	15	誕生日会	9	3		12	
	26	「元気が一番！まつり」参加	5	2		7	
12月	1	奥玉みんなの会 合同作業	8	3	8	19	
	6	クリスマス会	9	3	11	23	
	9	すこやかセンターふれあいパーティー参加	5	1		6	
	20	大掃除	9	3		12	
	25	誕生日会	9	3		12	
	12/28 ~1/5	冬季休暇					
	1月	食事マナー指導	9	3		12	
2月	5	絵画鑑賞	7	3		10	県手をつなぐ育成会研修
	7	誕生日会	9	3		12	
	19	調理実習	8	3		11	
3月	7	お楽しみ会 (カラオケ)	8	3		11	
	22	玉中学校地域貢献活動受入	9	2	15	26	
	22	避難訓練	9	2	15	26	

【書式例 5-4】

平成 29 年度 指定管理者自己点検結果

点 検 日	平成 30 年 5 月 14 日 (1 回目)
施 設 名	玉野市障害者地域活動支援センター しらさ工房
所 在 地	玉野市奥玉 1 丁目 18 番 5 号
指 定 管 理 者	名 称 社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会 代表者 住 所 玉野市田井 5 丁目 22 番 1 号
指 定 期 間	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 1 日 (5 年間)
担 当	玉野市社会福祉協議会 総合福祉課 (ボランティアセンター事務所) 電 話 0863-32-1104 E-mail Fukushi_shien@tamano-shakyou.or.jp

評 価 内 容 の 総 括	総 合 評 価
<p>施設管理において、法定保守点検・点検、整理整頓、清掃業務等、概ね適正に運営されていると評価をいただいています。</p> <p>今後もこれまでの指定管理者としての実績を生かし、生産活動や生活訓練の実施を重ねるとともに、関係機関との連携を強化していきながら、通所援護事業所の資質向上を図っていきます。</p> <p>【前回の自己点検からの改善点】※2回目以後の自己点検の場合</p>	A

* 行数は適宜調節してください。

■ 「総合評価」の評価基準

S (優 良) 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。

A (良 好) 次の3項目の評価結果が全てA以上である。

B (課題含) 次の3項目の評価結果にBが含まれている。

C (要改善) 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】 施設の維持管理は適切に実施している。</p> <p>【法令等の遵守】 法令等に従い、適切な運営を実施している。</p> <p>【安全性の確保】 すこやかセンターで警備、防災体制が設備されており、日頃から避難訓練に参加し、事故防止に努めている。</p> <p>【財産の適切な管理】 各帳簿を作成・保管し、財産の適切な管理を行っている。</p> <p>【利用状況】 作業等をとおして就労の基本的態度と働く喜びを身につけることや、集団生活の中での社会性・協調性を養う為の訓練を受けることができている。</p> <p>【コスト削減への方策】 事務経費の削減に努めている。</p>	A
	* 行数は適宜調節してください。
② サービス向上への取り組み	評価結果
アンケートや利用者のヒアリング、保護者と面談等を実施し、ニーズ把握を行いサービスの向上に努めている。	
	A
	* 行数は適宜調節してください。
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
コスト削減等、経費の見直しや工夫等を引き続き進めていく。	
	A
	行数は適宜調節してください。

■ 「評価結果」の評価基準

- S（優 良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良 好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。